

2009年11月5日記者会見(10:30)

日時: 2009年11月4日(水) 19時35分頃

場所: 日油(株)愛知事業所 武豊工場(武豊町北小松谷61番地の1)

製造部第1製造課爆薬係 点火薬製造工室

製造品目: ボロン硝石点火薬

成分: ボロン、硝石(硝酸カリウム)

性状: 粉状

製品の用途: エアバッグ用ガス発生剤への点火

製造実績: 10年(1999年から製造開始)

作業員: 木村勝彦(年齢 38歳) 工室長 死亡

須田充俊(年齢54歳) ケガはなし

作業員略歴:

木村勝彦: 工室長歴 5年11ヶ月、当該作業歴 10年8ヶ月

須田充俊: 当該作業歴8年8ヶ月

作業内容: ボロン点火薬製造作業の2直目

作業形態: 2直勤務(1直: 7:00~15:30、2直: 14:30~23:00)

1直3名、2直2名

作業工程: 攪拌混合(水、ボロン、硝石)→ 造粒乾燥→ 通篩→ 包装収函→ 製品

従事作業: 翌日の準備作業として原材料を混合槽に仕込み、攪拌を始めた後に発火した。

木村勝彦は混合槽前の作業台上におり、発火時に手摺を越えて床に転落した。

須田充俊は、同室内東側壁際で洗浄作業を行っていた。

通報: 須田充俊から製造課長に内線電話で事故(けが人あり)の一報を入れた。

製造課長は守衛に救急車を呼ぶように指示をした。

搬送: 係長が救急車に同乗して半田市民病院に行った。(心肺停止状態)

死亡確認: 20:15に医師が死亡を確認した。死因は現在のところ調査中。(司法解剖へ)

発火原因: 調査中。